

ペール缶式遠心脱油機

特長

- ・微細切粉(研磨粕など)に含まれた切削油を回収(資源再利用)することが出来る
- ・廃棄物の軽量化(95%の液回収)
- ・副資材費の大幅低減(原価低減)

原理

ペール缶は側面が緩やかなテーパ形状になっており、遠心力で側面の壁面に付いた切削油分は上昇し、上部の壁面穴から絞り出されて回収される

ペール缶の上下テーパ形状利用



全体外観写真

切削油再利用推進で大幅な原価低減



ペール缶内部設置用フィルター

脱油濾過兼用の厚手の大型フィルターで上部なため何回も繰り返し使用可能です。
上部を紐で緩めることも出来ます。
本フィルターは伸縮性が有り大型フィルターとして目詰まり寿命も長いため多用途範囲が有ります。



脱油前の切粉をペール缶へ



脱油機内に挿入し遠心分離



資源回収されたクリーン切削油



脱油後の研磨粕(95%回収)

仕様	
名称	ペール缶遠心脱油機
型式	基本型式:TBP-12 その他ヒーター付きなど有り ご相談ください
適用流体	油性切削液(研磨液含む)及び水溶性も可能
外観サイズ	720×680×H:850 ペール缶用量:20L
モータ容量	三相200V(50/60HZ) 0.75KW(4P) 1400RPM
総重量	110kg (ペール缶内への切粉投入は80%以下:投入重量26Kgまで)
脱油目安時間	3分~5分間 フルマルチタイマー付き
安全仕様	上部の蓋を閉じないと起動しません。(インターロックSW付き)
オプション	キャスター付きも準備できます。
販売単位	1台

ICN株式会社

愛知県岡崎市北野町畔北41-5
TEL 0564-64-2234
FAX 0564-64-2235

販売先